

公益社団法人 全国病院理学療法協会

# 広 報

平成25年10月1日 第214号

## 目 次

平成25年度 第2回理事会 議事録(抄) .....	1
平成25年度 保険局会議及び要望活動 .....	4
第62回 日本理学療法学会 終了報告 .....	5
平成25年度 公益社団法人 全国病院理学療法協会 組織機構図...	6
平成25年度 支部・地方会執行委員長名簿 .....	7
本部発信文書一覧.....	8
諸会議及び役員渉外行動報告.....	9

## 平成 25 年度 第 2 回理事会 議事録 (抄)

日 時 平成 25 年 7 月 28 日 (日)  
午前 11 時開始 午後 4 時終了

場 所 協会事務所

出席者 理事 龍澤 良忠・平野五十男  
柳澤 貞男・新山二三夫  
三宅健一郎・佐藤 功  
小川 嗣人・米谷 勝行  
木村 重人・大場 栄悦  
青柳 利之・蟹谷 泰郎  
中川 保・川口 清宣  
多田 浩幸  
監 事 大塚 正廣  
委員長 杉浦 幹雄  
相談役 丸山 福治・倉石 健二  
猪野塚孝徳

開会に先立ち平野事務局長より、出席者数及び理事会成立の確認が報告され、併せて報告事項は平野が、検討事項は龍澤会長が議長を務めること、並びに書記は青柳広報局長、録音は佐藤情報管理局长が担当することが告げられた。

(報告事項)

### 1. 渉外行動報告 (龍澤会長)

前回の理事会以降、特に報告事項はない。8 月以降に厚労省等へ診療報酬改定に向けた要望活動を行う予定である。

### 2. 第 62 回 日本理学療法学会終了報告

(杉浦準備委員長)

5 ページ参照

### 3. 協会創立 65 周年・法人認可 50 周年記念式典報告 (丸山表彰選考委員長)

記念式典で行われた表彰については、受賞者の氏名を広報 213 号へ掲載した。

表彰者 324 名中、大臣表彰 19 名、高木賞 24 名、後藤賞 58 名、功績賞 89 名、功労賞 129 名であった。

祝賀会には、165 名 (来賓 17 名) が参

加された。

### 4. 福祉用具専門相談員に係る経過報告

(龍澤会長)

平成 18 年度以前に行った運動療法機能訓練技能講習会の介護分野の補習講習を、福祉用具専門相談員の指定講習会とするよう、都道府県知事の公示を求める折衝を支部単位で行っているが、「平成 18 年度まで国が認めていた講習会であれば、都道府県が改めて公示する必要はないのではないか」との回答を、複数の支部が得ている。

しかし、現在折衝中の支部もあるため、その経過と結果を把握したうえで、この案件の結論を検討する。

### 5. 平成 24 年度 講習会開催における取得単位の承認について (柳澤学術局長)

技能認定登録制度に係る「単位取得講習会等開催報告書」を審査し、平成 24 年度の「承認単位通知書」を当該支部に発送した。

第 61 回日本理学療法学会 (札幌) へ参加したにもかかわらず 14 支部から申請されていなかった。

平成 25 年度は、1 日の取得単位は 4 単位を上限としているので、厳守するよう周知していただきたい。

### 6. 各部局の事業進捗状況

#### 1) 学術局 (柳澤学術局長)

(1) 第 63 回 日本理学療法学会の開催に向け、担当支部である青森県支部と打ち合わせを行った。

(2) 東洋療法研修試験財団の生涯教育制度に関する申請手続きを行っている。

#### 2) 教育部 (三宅教育部長)

指導者講習会の参加申し込みが未提出の支部があるので、期日まで提出するよう、理事は担当支部へ伝えていただきたい。

また、指導者講習会へ不参加の支部

は、近隣支部に協力を求め、会員への伝達を実施してほしい。

3) 理療出版局 (新山理療出版局長)

今後の理療のテーマとして、多くの会員が介護施設で勤務していることや、学会での演題発表が少なくなっていることに着目し、「介護施設における理学療法の取り組み」や「やさしい論文の書き方」などを特集として取り上げていく予定である。

4) 財務局 (小川財務局長)

(1) 各支部の会費納入状況及び未納支部の報告

(2) 地方学会には、交付金を既にお送金した。

(3) 会員が協会事業(学会・講習会・役員会・財務処理業務など)のために活動した際の費用支出にあたっては、次の点に留意すること。

①会員が行う協会事業の活動は、原則、無報酬とする。

②拠出できる費用(領収証等の添付が必要)  
旅費交通費 通信費 食事、お茶代(概ね1,000円程度)

③拠出できないもの  
理学療法指導者講習会などの懇親会費(個人負担)  
学会発表等の支援のための現金、商品券、図書券等の支給

5) 組織局 (木村組織局長)

役員名簿の訂正カ所の報告

月別、入退会者数の報告

会員登録事項変更届けの改定を検討している。

6) 協会組織機構図

6ページ参照

7) 情報管理局 (佐藤情報管理局長)

組織局へ提出される会員登録事項変更届等が、判読不明なものが見受けられるので、様式の枠内に楷書で分かり易く記入するようにしていただきたい。

8) 特殊出版部 (猪野塚特殊出版部長)

今年度の理療と広報の点字版の発行は、理療が51部、広報が99部

代議員総会で質問のあった「理療点

字版」の読み上げ機能付きの媒体については、現在検討中

また、理療の録音テープは平成26年3月31日で作製中止になるので、その後はデイジーを利用していただきたい。

(検討事項)

1. 会員証の作製について

佐藤情報管理局長より、代議員総会等で「会員証の作製」や「会費を直接本部へ納入できるようにはないか」との要望があり、また、会費未納者への督促の問題も併せて検討した結果、クレジット会社のカード(JCBゴールドカード)を会員証として作製したいと提案された。

各理事より、法人年会費と現行の振込手数料の差額や、未納者対策、督促の方法、支部や地方会の負担軽減に繋がるかなど、メリット、デメリットに関する質疑があり、以下のように決議した。

「基本的には賛成するが、カード作製に係る具体的な手順を確認のうえ、次回の理事会で決定し、その後、定款の改正も伴うため、代議員総会へ上程する。」

全会一致で承認

2. 財務処理対策委員会の設置

佐藤情報管理局長より、各支部における財務処理については、資金の使途やクラウドの入力など、全体的には円滑に運営できるようになってきたが、一部の支部では未だ財務処理に支障をきたしている。

このような支部を直接支援し、協会全体の財務処理を更に円滑に行えるよう、財務処理対策委員会を設置したい。

構成員は、平野副会長・小川財務局長・佐藤情報管理局長・小田木情報運用部長・三浦政則氏(埼玉県支部)とし、小川財務局長が委員長を務めるとの提案がされた。

各理事から、委員会の具体的な活動内容や、予算、決算の期末報告が支部から地方会、本部となっているルートも見直

すべきではないかなどの意見が聞かれた後、採決が行われた。  
全会一致で承認

### 3. 平成25年度 運動療法機能訓練技能講習会の実施について

柳澤学術局長より、今年度は、北海道、中部会、近畿会、神奈川県支部（予定）で行っているが、受講者数が少なく独立採算での実施が難しい状況になっている。過去には本部で赤字額を補填したこともあるが、来年度以降は、開催場所を絞るなど、独立採算を基本に講習会の開催を立案していただきたいとの提案がされた。

各理事からは、根本的に入会者や会員が減少する中では、講習会の運営方法を見直す必要があるのではないかと。講習会の受講対象者の範囲を他団体や養成校の学生にも開くべきではないかと。また、この講習会は、本協会の主要事業であるため、技能講習会の事業資金を充当してでも継続する必要があるのではないかと。などの意見が相次いだ。

更に、来年度の診療報酬改定において、本協会の要望が認められれば、講習会の受講者が増加する可能性もあるため、診療報酬改定に向けた要望活動に全力で取り組んで行くことも確認された。

その後、柳澤学術局長より、この案件については、理事の意見を参考に検討を重ね、再度提案すると告げられた。

### 4. 組織改革について

米谷組織改革委員長より、前回の理事会で、組織改革に係る支部、地方会の統廃合について検討が行われ、今年度中に改革（案）をまとめ、来年の代議員総会へ上程できるよう準備すると決議された。

その後、理事をとおして各支部、地方会に確認したところ、関東甲信越地方会を除く地方会から、概ね現在の地方会単位で統合するとの意向が聞かれた。

それに対して関東甲信越地方会から、組織改革の目的や、前回の理事会の決議事項も充分理解しており、早い時期に結論を出したいと考えている。8月と11月に地方会で会議を行う予定があり、そこで協議した上で、次回の理事会まで、地方会としての考えを米谷委員長へ報告することとした。

また、組織改革にあたっては、支部や地方会を統廃合するだけでなく、理事や代議員の定数見直しも同時に進めていただきたい。

各理事の意見として、地方会単位で統合すると決めたが、実務的には地区単位での活動が予測されることや、地方会が一つにまとまっても、活動の中心は大きな支部に偏ってしまいかねないことや、事業の推進が難しくなる等、実務面を危惧する考えが示された。

しかし一方で、地方会単位であっても、事業の推進や交通事情に影響は無いという意見や、多々困難はあるが、組織改革の目的をしっかりと理解して改革に取り組まなければならないなどの意見も聞かれた。

その後、龍澤会長より米谷組織改革委員長に対して、理事の意見を踏まえ、次回の理事会へ「組織改革（案）」を上程するように要請された。

### 5. その他

#### 1) 指導者講習会の1支部2名の受講について

北海道支部から、指導者講習会を会員に広く伝達する目的で、2名の受講を認めていただきたいという要望があり、協議の結果、今回に限り2名の参加を認めることが、全会一致で承認された。

#### 2) OB会の設置について

川口理事より、協会にOB会の設置を望む意見が出され、協議の結果、組織改革の一環として考えて行くことと了承された。

記録者 青柳



## 平成 25 年度 保険局会議及び要望活動

日時及び場所

第 1 回 平成 25 年 5 月 19 日 (日)

日本教育会館

第 2 回 平成 25 年 7 月 28 日 (日)

協会事務所

第 3 回 平成 25 年 8 月 19 日 (月)

協会事務所

### 1. 主な内容

第 1 回は、第 62 回日本理学療法学会会期中の休憩時間を利用して行い、平成 26 年度の診療報酬改定に向けた、厚労省に対する要望項目の確認と要望活動の日程などについて協議した。

第 2 回目は、平成 25 年度第 2 回理事会終了後に開催し、疾患別リハビリテーション料算定上の較差是正や、消炎鎮痛処置料における手技療法の算定基準見直し等について、要望項目の根拠、及びできるだけ早期に要望活動を行うことを申し合わせた。

第 3 回目は、厚労省へ要望に訪れる前に協会事務所で、要望書の作成や担当官と折衝する際の役割分担等を協議した。

また今回は、定型的な折衝ではなく、要望に対する担当官の意見を引き出し、今後の診療報酬改定における要望に繋がるような折衝を行うことを確認した。

### 2. 厚労省保険局医療課への要望活動

平成 25 年 8 月 19 日 (月) 午後 4 時 15 分から約 1 時間、厚労省保険局医療課に龍澤会長、三宅保険局長、大場保険局次長、青柳介護保険部長の 4 名で、担当官に対して、平成 26 年度診療報酬改定に向けた本協会の要望を行った。

先ず、龍澤会長が要望書を医療課長へ提出し、これまでの要望の経過を確認したうえで、要望事項（疾患別リハビリテーション料の較差是正と消炎鎮痛処置料の算定基準見直し等）及び、要望理由を申し述べた。

それに対して担当官から、平成 26 年度診療報酬改定に向けての作業スケジュールが示され、各要望にかかわるエビデンスの重要性について強く指摘を受けた。

また、現在入院基本料（特に 7 対 1）の見直しを行っているが、急性期における廃用症候群の予防が急務となっており、その中で関節の拘縮予防にマッサージ等の手技療法の効果について意見交換した。

今後は、マッサージのエビデンスの検索を含め、要望のタイムリミットである 10 月末までに、担当官と直接折衝を行う確約を得て要望活動を終了した。

## 第 62 回 日本理学療法学会 終了報告

参加者	会員 357 名 (事前登録 271 名 当日受付 86 名)
	一般 3 名 学生 1 名 公開講座 29 名
	入場者総数 390 名
学会内容	演題発表 36 題 特別講演 3 題 医療機器展示 7 社
	後援団体 21 団体 (厚生労働省 東京都 他)
記念式典	表彰者 324 名
	大臣表彰 19 名 高木賞 24 名 後藤賞 58 名
	功績賞 89 名 功労賞 129 名 その他 5 名 (学会長表彰など)
祝賀会参加者	165 名 (来賓 17 名)

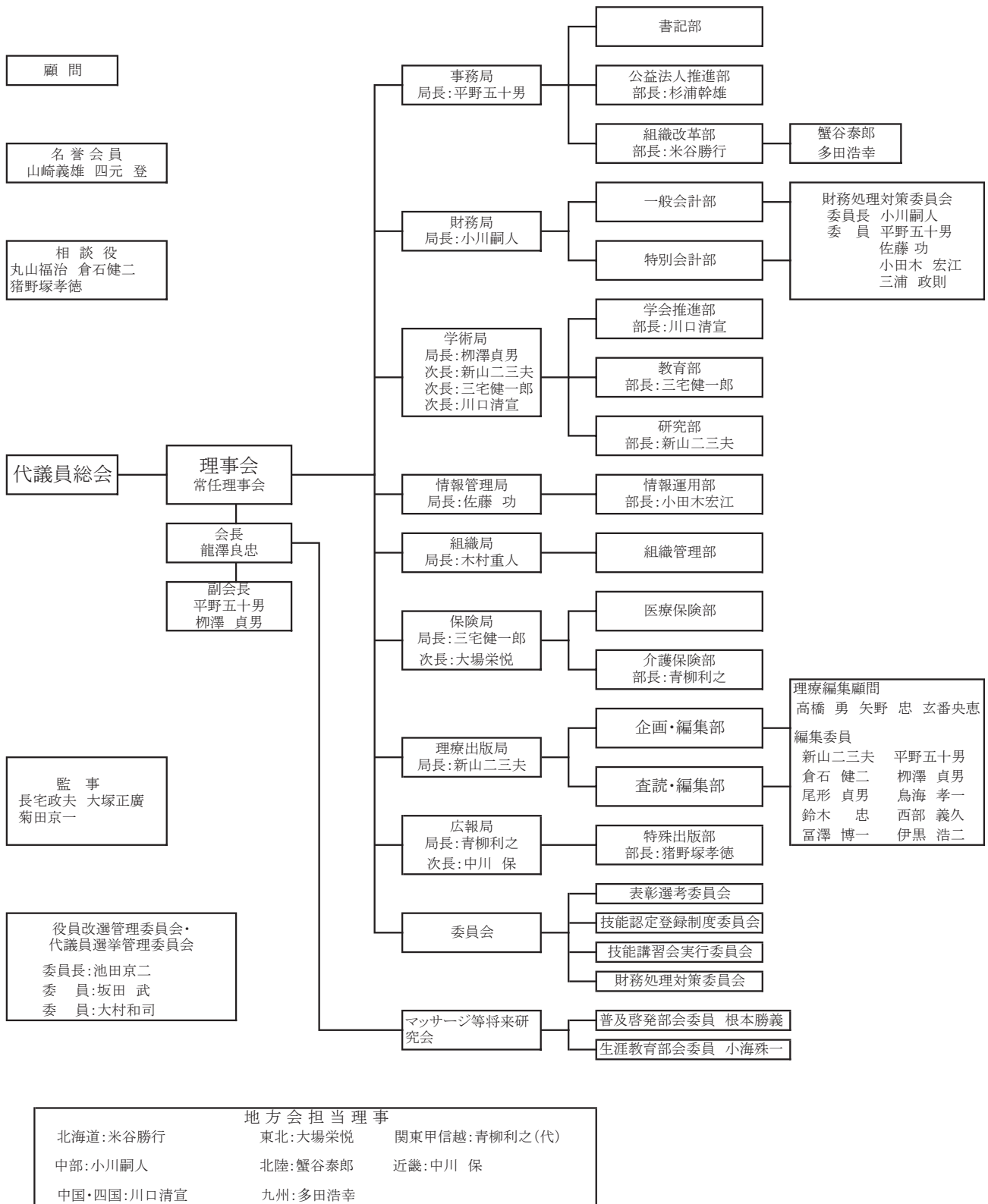
### < 会員参加者内訳 >

地方会	支 部
北海道会 (11)	東北会 (29) 青森 8、秋田 1、岩手 8、宮城 2、山形 5、福島 5
関東甲信越会 (198)	茨城 5、栃木 6、埼玉 45、東京 64、千葉 21、神奈川 27、長野 16、新潟 9、群馬 3、山梨 2
北陸会 (15)	福井 1、富山 11、石川 3
中部会 (41)	静岡 25、愛知 11、岐阜 3、三重 2
近畿会 (25)	兵庫 4、京都 4、大阪 13、奈良 1、滋賀 1、和歌山 2
中国会 (11)	島根 1、鳥取 1、広島 8、岡山 1
四国会 (16)	愛媛 6、香川 7、徳島 3
九州会 (11)	福岡 1、大分 1、長崎 1、熊本 2、宮崎 1、鹿児島 4、沖縄 1
合計 357 名	

### < 演題発表内訳 >

地方会	支 部
北海道会 (1)	
東北会 (2)	岩手 1、福島 1
関東甲信越会 (19)	茨城 1、栃木 1、埼玉 5、東京 5、千葉 2、神奈川 2、長野 1、新潟 2
北陸会 (0)	
中部会 (4)	静岡 1、愛知 1、岐阜 1、三重 1
近畿会 (7)	兵庫 1、京都 1、大阪 3、滋賀 2
中国会 (1)	島根 1
四国会 (1)	愛媛 1
九州会 (1)	大分 1
合計 36 題	

# 平成 25 年度 公益社団法人 全国病院理学療法協会 組織機構図



平成 25 年度 支部・地方会執行委員長名簿

	地方会名	氏 名	郵便番号	自 宅 住 所
1	北海道会	米 谷 勝 行	067-0073	北海道江別市弥生町23-5
2	東北会	大 場 栄 悦	989-6207	宮城県大崎市古川堤根字上逆巻30-1
3	関東甲信越会	根 本 勝 義	196-0014	東京都昭島市中町2-28-7
4	北陸会	蟹 谷 泰 郎	933-0114	富山県高岡市伏木古府2-4-43
5	中部会	可 知 謙 三	501-2105	岐阜県山県市高富2427-8
6	近畿会	中 川 保	581-0021	大阪府八尾市山本高安町2-9-22
7	中国会	川 口 清 宣	731-0232	広島県広島市安佐北区亀山南2丁目53-28
8	四国会	津 田 敏 彦	791-0242	愛媛県松山市北梅本町甲717-3
9	九州会	多 田 浩 幸	880-0951	宮崎県宮崎市大塚町正市5557-5
	支部名	氏 名	郵便番号	自 宅 住 所
1	北海道	小 路 口 憲	042-0941	北海道函館市深堀町14番33号
2	青森	木 村 重 人	039-1541	青森県三戸郡五戸町字新田窪18-9
3	岩手	菊 池 武 彦	021-0902	岩手県一関市萩荘字本町41-4-1
4	宮城	菅 原 喜 弘	984-0057	宮城県仙台市若林区三百人町37-2
5	秋田	高 橋 信 夫	013-0043	秋田県横手市安田字八王寺21-70
6	山形	北 村 邦 尋	998-0011	山形県酒田市上安町2丁目7-3
7	福島	本 多 富 士 夫	960-0211	福島県福島市飯坂町湯野字銚子口6-20
8	茨城	猿 橋 寛 弥	310-0832	茨城県水戸市吉田3054-2
9	栃木	小 口 守	320-0044	栃木県宇都宮市南一の沢町2-5 テラスマンション202号
10	群馬	荻 野 浩 正	370-3511	群馬県高崎市金古町1484-7
11	埼玉	三 浦 政 則	354-0033	埼玉県富士見市羽沢 I-17-24 イーストハイツ101号
12	千葉	高 城 克 己	266-0031	千葉県千葉市緑区おゆみ野3-28-1 オーシャンビュー式番館208号
13	東京	根 本 勝 義	196-0014	東京都昭島市中町2-28-7
14	神奈川	山 本 高 詮	258-0002	神奈川県足柄上郡松田町神山137-2
15	山梨	前 嶋 哲 男	409-3865	山梨県中巨摩郡昭和町西条新田390-4
16	新潟	本 間 信 一	951-8006	新潟県新潟市中央区附船町1丁目4319番地
17	長野	等々力 正和	399-8201	長野県安曇野市豊科南穂高5247-4
18	富山	前 川 興 四 知	934-0011	富山県射水市本町2-11-24
19	石川	川 渕 貢	922-0024	石川県加賀市大聖寺永町イ17
20	福井	渡 邊 文 夫	916-0107	福井県丹生郡越前町上糸生30-4
21	静岡	大 河 原 功	420-0871	静岡県静岡市葵区昭府2-6-9
22	岐阜	高 妻 忠 男	502-0934	岐阜県岐阜市大福町10-29-1
23	愛知	加 藤 尚 浩	472-0015	愛知県知立市谷田町本林2-14-3 ライオンズマンション知立南5番館501
24	三重	内 田 弘 己	510-1222	三重県三重郡菰野町大強原3653
25	滋賀	小 川 和 芳	652-0041	兵庫県神戸市兵庫区湊川町3-6-11
26	京都	丹 羽 つとむ	564-0041	大阪府吹田市泉町1丁目14-2
26	大阪	町 井 修 治	575-0032	大阪府四條畷市米崎町9-1
28	兵庫	明 野 哲 夫	673-1421	兵庫県加東市山国2016番地144
29	奈良	岡 田 光 裕	636-0082	奈良県北葛城郡河合町葉井187
30	和歌山	柳 田 多 紀 子	649-6422	和歌山県紀の川市花野83-23
31	鳥取	福 山 洋	680-0945	鳥取県鳥取市湖山町南3-163-5
32	島根	高 木 耐 正	695-0011	島根県江津市江津町545-4
33	岡山	山 口 大 輔	700-0021	岡山県岡山市北区国体町4-30-2008
34	広島	川 口 清 宣	731-0232	広島県広島市安佐北区亀山南2丁目53-28
35	山口	杉 村 典 也	745-0801	山口県周南市久米3106-8
36	徳島	角 山 宏 幸	770-0942	徳島県徳島市昭和町8-6-27
37	香川	谷 本 清	760-0080	香川県高松市木太町3098-5
38	愛媛	石 川 啓 一	791-8036	愛媛県松山市高岡町508-8
39	福岡	大 賀 崇 正	313-0011	福岡県福岡市東区香椎2-18-33-414
40	長崎	西 口 政 男	851-0134	長崎県長崎市田中町346
41	熊本	津 川 公 雄	869-0511	熊本県宇城市松橋町曲野2483-14
42	大分	白 石 豊	874-0812	大分県別府市朝見3-6-16 フォレストハウス糸永
43	宮崎	多 田 浩 幸	880-0951	宮崎県宮崎市大塚町正市5557-5
44	鹿児島	獅 子 崎 直 也	890-0013	鹿児島県鹿児島市城山 I-1-2 カネミツコーポ302号
45	沖縄	田 場 上	901-2203	沖縄県宜野湾市野嵩2-10-7-2



## 本部発信文書一覧

月/日	文書番号	宛 先	文 書 名
6/27	33	役員各位	平成25年度 第2回理事会の開催について
〃	34	厚生労働事務次官	平成24年度 事業終了報告及び計算書類の提出について
〃	35	東京品川都税事務所 法人事業税第1係	平成24年度 事業終了報告及び計算書類の提出について
6/28	事務連絡	支部・地方会役員各位	平成25年度 第1四半期決算ファイル送付について
7/5	36	第41回中四国学会長	第41回 中国四国理学療法学会に係る銀行口座の開設について
7/9	37	支部執行委員長各位	技能認定登録制度に係る登録の更新について
7/12	38	指定講習会修了者各位	福祉用具専門相談員指定講習会修了証明書について
8/15	39	病院長・施設長	第36回 理学療法指導者講習会 出張許可のお願い
8/19	40	厚労省保険局医療課	平成26年 診療報酬改定に係る要望書
8/21	41	役員・地方会執行委員長 支部執行委員長 各位	平成25年度 役員名簿の送付について
8/21	42	厚生労働事務次官	第63回 日本理学療法学会 後援名義使用について
8/22	43	支部執行委員長各位	平成24年度 生涯研修修了証書の送付について
8/22	44	東洋療法研修試験財団	平成25年度 生涯研修会開催届について
8/23	45	役員・執行委員長各位	平成25年度 役員名簿の一部訂正について
9/6	46	東洋療法研修試験財団 登録・研修室	生涯研修に係る財団ホームページ掲載の承認について
9/10	47	関係医学会	第63回 日本理学療法学会 後援名義使用について
9/14	48	厚生労働事務次官	第62回 日本理学療法学会 終了報告書の提出について

## 諸会議及び役員渉外行動報告

月/日	用務地	用務内容
7/6・7	鹿児島市町村自治会館	第54回 九州理学療法学会（平野）
7/19	全鍼師会館	あはき等法推進協議会（龍澤・平野）
7/20	協会事務所	葵税理士法人財務作業（小川・佐藤・平野・龍澤）
7/27	協会事務所	三役会（龍澤・平野・柳澤・丸山・小川・佐藤・木村） JCB 担当者2名
7/28	協会事務所	平成25年度 第2回理事会 第2回 保険局会議（三宅・大場・青柳・龍澤・平野）
8/1	不二商標総合事務所	日本理学療法学会の商標登録に係る問題について （龍澤・杉浦）
8/3	協会事務所	葵税理士法人財務作業（平野・佐藤）
8/10	協会事務所	葵税理士法人財務作業（龍澤・平野・佐藤）
8/19	協会事務所	第3回 保険局会議（龍澤・三宅・大場・青柳）
8/19	厚労省保険局医療課	平成26年度 診療報酬改定に係る要望 （龍澤・三宅・大場・青柳）
8/24	協会事務所	三役会（龍澤・平野・柳澤・丸山・小川・杉浦）
8/30	ニュー大崎3階	ニュー大崎マンション住民親睦会（龍澤・篠田事務員）
8/31	仙台ガーデンパレス	東北地方会 執行委員会（平野）
9/1	仙台ガーデンパレス	第55回 東北理学療法研修学会（平野） 第56回 東北理学療法大会（平野）
9/1	協会事務所	財務処理対策委員会（龍澤・佐藤・小川・三浦）
9/6	協会事務所	広報214号に係る打合せ（龍澤・平野・青柳）
9/14	協会事務所	三役会（龍澤・平野・柳澤・杉浦）
9/19	全鍼師会館	あはき等法推進協議会（龍澤・平野）
9/21	協会事務所	葵税理士法人財務作業（小川・佐藤・平野・龍澤）
9/22	協会事務所	財務処理対策委員会（龍澤・平野・佐藤・小田木・三浦・篠田）

## 編集後記

つい最近まで、猛暑と豪雨が、夏という土俵の上で力比べをしていたように感じられましたが、季節もすっかり秋色に染まり、紅葉便りが待ち遠しい今日この頃です。

さて、広報214号は、理事会と保険局の会議録を始め、東京学会の終了報告、今年度の協会組織機構図及び、執行委員長名簿などを中心に編集いたしました。

理事会の記録には、今年度の事業に係る各部局の情報や、協会の組織改革に関することが掲載されておりますので、どうぞご覧ください。

また、協会の組織機構図や執行委員長名簿については、協会業務に携わっている皆様にとって、大切な資料になると思われまますので、是非ご確認いただきたいと思います。

私事で恐縮ですが、先日北アルプスへ登山に出掛けて参りました。3000メートルの高地では、秋から冬への装いを感じましたが、平地ではこれからは秋本番 抜けるような青空と爽やかな空気に包まれ、季節の恵みを満喫したいものです。

平成25年10月

青柳利之

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会

〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21  
ニュー大崎 318号

TEL 03 (3494) 1948番  
FAX 03 (3494) 1950番

ホームページアドレス <http://nhpta.net>

発行責任者 龍澤良忠

編集責任者 青柳利之